

2019.5.22

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

Press Release

**アストンマーティン、DBS Superleggera 『女王陛下の 007』  
スペシャル・エディションを発表**

- 映画『007』シリーズ第 6 作目の『女王陛下の 007』公開 50 周年を記念した DBS Superleggera スペシャル・エディションを発表
- 1969 年の映画に登場したアストンマーティン DBS からヒントを得たオリーブグリーンカラーを纏った DBS Superleggera
- 最初のお客様への納車は 2019 年第 4 四半期から開始



2019 年 5 月 22 日、ゲイドン(英国):

アストンマーティンは、映画『007』シリーズのボンド・カーにヒントを得た最新モデル、DBS Superleggera(DBS スーパーレッジェーラ)スペシャル・エディションを発表します。これは、アストンマーティンとイーオン・プロダクションズとの最新のコラボレーションによって実現しました。イーオン・プロダクションズは、メトロ・ゴールドウィン・メイヤー・スタジオと共に『007』シリーズを製作しています。



ASTON MARTIN

今回、『007』シリーズ第 6 作目となる『女王陛下の 007』の公開 50 周年を記念し、50 台限定で DBS Superleggera『女王陛下の 007』スペシャル・エディションが販売されます。1969 年に公開されたこの映画に登場したボンド・カー、オリジナルのアストンマーティン DBS と同じオリーブグリーンカラーを纏ったこのニューモデルは、獐猛なまでのパフォーマンスとエレガントなデザインを完璧に融合した DBS Superleggera の圧倒的な存在感を、さらなる高みへと引き上げます。

『007』シリーズの悪役「ブロフェルド」が、全世界を相手に陰謀を企てる 6 作目のストーリーが公開されてから、今年で 50 年が経過します。1969 年モデルのアストンマーティン DBS は、世界を救う大役を託されたジェームズ・ボンドの完璧なパートナーとなりました。アストンマーティン・ラゴンダ社長兼グループ最高経営責任者（CEO）のアンディ・パーマーは、次のように述べています。「アストンマーティンはジェームズ・ボンドの代名詞です。今回のスペシャル・エディションの製作にあたっては、『女王陛下の 007』に登場する DBS から大きなインスピレーションを受けました。この新しい DBS Superleggera は、1969 年の映画に登場したアイコン・モデル、DBS の特徴を受け継いでいますが、同時に、715bhp という強大なパワーを発生する 5.2 リッター・ツインターボ V12 エンジンによって、まさに“羊の皮を被った狼”と呼ぶにふさわしいモデルに仕上がっています。」

このニューモデルは、725PS/6,500rpm の最高出力と 900Nm/1,800～5,000rpm の最大トルクを発生する、高性能 5.2 リッター・ツインターボ V12 エンジンを、フロントの低い位置に、なるべく後方に搭載することで、車両の重心を下げると同時に、理想的な重量配分を実現することに成功しています。V12 エンジンに施されたチューニングと、アクティブバルブや 4 本出しテールパイプによる新しいエキゾースト・システムにより、DBS Superleggera は、威厳のあるパワフルなサウンドを奏でます。走行中はアグレッシブさが強調される一方で、現代的なスーパーGT らしく、高い洗練性も兼ね備えています。



## ASTON MARTIN

DBS Superleggera スペシャル・エディションは、カーボンファイバー・スプリッター、エアロブレード、ダイヤモンド旋削仕上げの鍛造ホイールを装備しています。『女王陛下の 007』に登場した DBS の特徴を再現するため、このリミテッド・エディションの専用メタル・グリルには、水平方向に走る 6 本のクローム・バーが設置されています。エクステリア・カラーの特徴は、ボディ同色のルーフ&ルーフレールです。さらに 50 周年を記念するサイドストレーキや数々の専用装備により、このクルマは細部に至るまで完全な『007』仕様となっています。

インテリアでは、オリジナルとなった 1969 年モデルの DBS を模して、ピュアブラック・レザーのトリムが採用され、グレイ・ブレンド・アルカンターラがアクセントを提供しています。コックピットにはレッドのアクセント・カラーが配され、映画の中でライフ銃が収まっていたグローブ・ボックスにも、レッドの内張りが採用されています。

ボンド・カーのスペシャル・エディションを注文した 50 人のオーナーの方々は、トランク・スペースに完全に収まるオーダーメイドのドリンクケース\*をオプションで選択することができます。『007』のテーマに沿って製作されたこのドリンクケースは、この“スーパーGT”のキャラクターと完璧に調和しています。金属製の留め金を外してケースを開けると、内部にはレッドのフェルトが敷き詰められ、シャンパンのボトル 2 本と、シャンパン・グラス 4 個を収納することができます。

アストンマーティン副社長兼チーフ・クリエイティブ・オフィサーのマレク・ライヒマンは、次のようにコメントしています。「ボンド・カーのスペシャル・エディションの製作は、『007』シリーズの伝説と映画に登場するオリジナル車両を現代へと蘇らせるという点で、常にエキサイティングな挑戦となっています。DBS Superleggera は、大きな注目を集めているマッスル・カーですが、オリーブグリーンのカラーを纏うことによって、獰猛なパワーとは裏腹に、繊細な印象を与えるクルマ仕上がっています。」

アストンマーティン DBS Superleggera 『女王陛下の 007』スペシャル・エディションは、『ゴールドフィンガー』にヒントを得た DB5 continuation (DB5 コンティニューエーシ



ASTON MARTIN

オン)と 2015 DB9 GT ボンド・エディションに続く、『007』シリーズの最新モデルです。50 台が限定生産される DBS Superleggera 『女王陛下の 007』スペシャル・エディションの価格は 30 万 007 ポンドで、お客様への最初の納車は 2019 年第 4 四半期から始まります。

\* 価格、デリバリー時期等の情報は、本国発表内容のため、日本とは異なる場合がございます。

ストンマーティン DBS Superleggera 『女王陛下の 007』スペシャル・エディションの画像、映像は下記よりご確認くださいませ。

画像:<https://we.tl/t-cv6tzCjvgX>

映像:<https://youtu.be/UFm6XH1u49Q>

- \* オプションのアクセサリ。
- \* シャンパンは付属していません。
- \* 飲酒運転は法律で禁止されています。

### アストンマーティン・ラゴンダについて

アストンマーティン・ラゴンダは、エクスクルージブなスポーツカーと SUV の製造を専門とする、ラグジュアリー・オートモーティブ・グループです。アストンマーティン・ブランドは、最先端の技術、卓越したクラフトマンシップ、時代を超越したデザインを融合することにより、Vantage、DB11、Rapide AMR、DBS Superleggera といった先駆的なモデルを生み出しています。ラゴンダ・ブランドは、2021 年にラグジュアリーな電気自動車を製造する世界初の自動車メーカーとして復活を遂げる予定です。英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴンダは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界 53 か国で販売しています。

ラゴンダは 1899 年に、アストンマーティンは 1913 年に設立されました。この 2 つのブランドは、1947 年にデイビッド・ブラウン卿が買収して統合されました。アストンマーティン・グループは、Dr. アンディ・パーマーおよび新しい経営陣によるリーダーシップの下、2015 年にセカンドセンチュリープランを策定し、持続可能な成長を続けています。このプランは、DB11、新型 Vantage、DBS Superleggera、新型 SUV を含む 7 つのニューモデルの導入に加え、ウェールズ州のセント・アサンに新しい生産拠点を開設することを柱としています。

### イーオン・プロダクションズについて

イーオン・プロダクションズ・リミテッドおよびダンジャック LLC は、ウィルソン/ブロッコリー・ファミリーが 100% 所有し、その管理下にあります。ダンジャックは、既存の『007』シリーズの著作権をメトロ・ゴールドウィン・メイヤー・スタジオと共同所有し、将来の『007』シリーズを製作する権利を有する米国企業です。ダンジャックの関連会社であるイーオン・プロダクションズは、1962 年から映画『007』シリーズを製作し、ダンジャックと共に全世界の商品販売を統括している英国を拠点とする製作会社です。『007』シリーズの最新作となる第 25 作目の映画は、現在製作中です。



###

詳しい情報は、ウェブサイト([www.astonmartin.com](http://www.astonmartin.com) または [www.astonmartin.com/media](http://www.astonmartin.com/media)) から入手可能です。

ブランド・コミュニケーションチームの [Twitter](#) も開設されています。

Aston Martin Japan の [Twitter](#) も開設されていますので、併せてご確認くださいませ。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。

- [Facebook](#)
- [Twitter](#)
- [Instagram](#)
- [Google+](#)
- [Pinterest](#)
- [YouTube](#)
- [LinkedIn](#)
- [Vine](#)

メディア問い合わせ先:  
コスモ・コミュニケーションズ  
アストンマーティン PR チーム  
今野 博文  
Tel: 03-6434-5839  
M: 090-6180-0281  
[hirofumi\\_konno@my-z.co.jp](mailto:hirofumi_konno@my-z.co.jp)



ASTON MARTIN

**DBS Superleggera、OHMSS(『女王陛下の 007』)スペシャル・エディション:仕様**

**エクステリア**

エクステリア・カラー:	オリーブグリーン
エクステリア・ボディパック:	2x2 光沢カーボンファイバー
フロントグリル:	光沢仕上げバー・グリル
サイドストレーキ	光沢アルミニウム・サイドストレーキ (2x2 ツイル・カーボンファイバー)
ドアミラー・キャップ:	ボディ同色
ルーフパネル:	ボディ同色
ルーフストレーキ	ボディ同色
リア・ディフューザー:	2x2 光沢カーボンファイバー (センター・セクションは塗装仕上げ)
ホイール:	21 インチ OHMSS 光沢ブラック (ダイヤモンド旋削仕上げ)
タイヤ:	ピレリ P Zero
ブレーキ・キャリパー:	ブラック
エキゾースト・テールパイプ:	4 本出し (光沢仕上げ)
エクステリア・バッジ:	アストンマーティン・ヘリテージ・バッジ (ブラック・エナメル加工) (フロント&リア)
ボディカバー:	オリーブグリーン専用ボディカバー

**インテリア**

仕様 1:	ピュアブラック・レザー
仕様 2:	ピュアブラック・レザー
ヘッドライニング & ルーフレール:	グレイ・ブレンド・アルカンターラ (縦溝入りヘッドライナー)
ウェルト & ステッチ・カラー	スパイシー・レッド・レザー
シート刺繍:	スパイシー・レッド・アストンマーティン・ウイング・ロゴ
シート仕上げ:	専用 OHMSS マイクロ穿孔仕上げ (縦溝入り)
ステアリングホイール:	Q - サテン 2x2 ツイル・カーボンファイバー/ピュアブラック・レザー
ギアシフト・パドル:	サテン 2x2 ツイル・レッド・ティンテッド・カーボンファイバー
トリム・インレイ:	染色タモ・オープン・ポア
シートバック・パネル:	レザー同色
インテリア・ジュエリー:	ダーク・クローム (2x2 ツイル・サテン・カーボンファイバー)
インテリア・シル・プレート:	専用 OHMSS シル・プレート
オーディオ・システム:	バング & オルフセン BeoSound オーディオ (サブウーファー・カバーに専用 OHMSS 刺繍入り)
収納スペース・ライニング:	レッド・フェルト・ライニング

追加オプション: ドリンクケース (仕様には含まれていません。追加料金が発生します。)